



TITLE:

ボラが9回連続ジャンプ

AUTHOR(S):

久保田, 信

CITATION:

久保田, 信. ボラが9回連続ジャンプ. くろしお 2017, 36: 25-25

ISSUE DATE:

2017-10

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/227760>

RIGHT:

© 南紀生物同好会

ボラが9回連続ジャンプ

Shin KUBOTA : Mullet can jump sequentially nine times

久保田 信

著者はボラ *Mugil cephalus cephalus* が日本各地で連続してジャンプする事象に何度も遭遇したが（久保田, 2006）、和歌山県白浜町での連続5回のジャンプがこれまで最多であった（久保田, 2011）。その後も観察し続けてきたが、今回、初めて9回もの連続ジャンプを目前で確認できたので、最多数の更新として記録する。2016年9月23日14時18分、満潮時に近い時間帯に、和歌山県白浜町臨海に所在する京都大学瀬戸臨海実験所の通称“北浜”の渚線より数m先（水深1m）で、小型で体長約20cmのボラ1個体が目前でジャンプを開始した。約45度の角度でほぼ等間隔の距離（約1m）をおいて、進行方向へ左に少し曲がりながら、9回の連続ジャンプを約1分間で行った。高さはいずれも同じ位で、海面から数十cmほど上であった。この時、海は凪いでおり、波が全く無い曇天であった（図1）。この連続ジャンプ時に、空からの敵に追われている様子はなく、ボラの一般的な性質により今回の様な連続ジャンプを実施したのであろう。



図1 ボラが9回のジャンプを終えた直後の渚線付近
（和歌山県白浜町臨海に所在する京都大学
瀬戸臨海実験所“北浜”）

引用文献

- 久保田 信. 2006：ボラは何回まで連続したジャンプができるか？ くろしお, (25), 5.
———. 2011：ボラが5回連続ジャンプ。くろしお, (30), 26, 2011.

（〒649-2211 西牟婁郡白浜町459）
京都大学フィールド科学教育研究センター
瀬戸臨海実験所